

CAROLYN FAIRBAIRN

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- **British Businesswoman**
- **Former Director-general of the Confederation of British Industry**
- **Former Non-executive Director of the Competition and Markets Authority, Lloyds Banking Group and the UK Statistics Authority**



キャロリン・フェアバーンは、2015年から2020年までCBIの局長を務めました。彼女のキャリアは、ビジネス、メディア、政府における幅広い指導的役割に及び、特に金融および放送セクターでの経験があります。

キャロリンは初期のキャリアを世界銀行で過ごし、エコノミスト誌のジャーナリストとして過ごしました。1995年に彼女はマッキンゼーに入社し、メディア業務のパートナーになりました。彼女はまた、放送で上級の役割を果たしてきました。彼女はBBCの戦略ディレクターとしてBBCのデジタル戦略を主導し、2003年に、英国で最も成功したTVサービスの1つであるFreeviewを設計および立ち上げました。2007年から2010年まで、キャロリンはITVの理事会のメンバーでした。

Topics

- Business
- Leadership
- Strategy
- Women

キャロリン・フェアバーンは、ロイズ・バンキング・グループ、ピテック・グループ、キャピタルplcの非常勤取締役を含む、FTSEの取締役会での豊富な経験があります。彼女はまた、競争市場局の局長であり、2008年から11年までは金融サービス機構であり、2016年まではマリーキュリーの管財人でした。

彼女はまた、1995年から97年までジョン・メージャーの第10政策ユニットのメンバーとして政府で働き、健康政策を専門としています。

キャロリンフェアバーンは、ケンブリッジ大学で経済学の学士号を、ペンシルベニア大学で国際関係の修士号を、INSEADとは異なるMBAを取得しています。彼女はケンブリッジのゴンビルアンドカウスカレッジとオックスフォードのナフィールドカレッジの名誉フェローです。